

株式会社サンワ

2023 年度 環境経営レポート

(対象期間: 2023 年4月1日～ 2024 年3月31日)



発行日 : 2023年4月1日
更新日 : 2024年6月30日

目 次

項 目	ページ
ごあいさつ	3
環境経営方針	3
組織の概要	4
事業・製品の紹介	4
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	5
主な環境負荷の実績	6
環境経営目標及びその実績	6
環境経営計画の取組結果とその評価	6
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟等の有無	9
緊急事態対応訓練	9
代表者による全体の評価と見直し・指示	10
これまでの環境活動の紹介	10



□ごあいさつ

中小企業として影響を与える事ができる事はないですが、一つ一つ我が社ができる最大限活かし環境保全を意識して対応していきます。

環境経営方針

＜環境経営理念＞

*

1. お客様の期待を超える「サービス」「商品」を提供します。
2. コンプライアンス経営に努めます。
3. 経営計画書を事業活動の基本とします。
4. 品質環境マネジメントシステムに基づいた実行計画を設定します。
5. 環境汚染の予防に取り組みます。
6. 品質環境マネジメントシステムの有効性を定期的に見直し、継続的改善をします。

＜環境保全への行動指針＞

1. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
2. 創意工夫による省エネルギーにより二酸化炭素排出量の削減に努めます。
3. 廃棄ロスをなくす等廃棄物の発生抑制につとめます。
4. 適正な利用により水道水使用量の削減に努めます。
5. 環境に配慮した製品をお客様にお届けします。
6. 地域や関係団体の環境活動に積極的に参加します。
7. この方針を従業員に周知させます。



制定日： 2022年8月25日

代表取締役社長 霜野祥章

□組織の概要

更新日：2024年6月30日

(1) 名称及び代表者名

株式会社サンワ
代表取締役社長 霜野 祥章

(2) 所在地

本 社 大阪府東大阪市荒本西4丁目4番14号

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者	営業課長	土居 麻貴	TEL：06-6789-1138
担当者	営業課長	土居 麻貴	TEL：06-6789-1138

(4) 事業内容

図工理科美術教材の企画・製造・卸売業

(5) 事業の規模

売上高	188200 万円
	本 社
従業員	51 名
延べ床面積	1872.87 m ²

(6) 事業年度

4 月 1 日 ～ 3 月 31 日

(7) 設立年月日

1964年2月1日

□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名：株式会社サンワ
対象事業所：本 社

対象：全組織、全活動対象
活動：図工理科美術教材の企画・製造・卸売業

□事業や製品(商品)の紹介

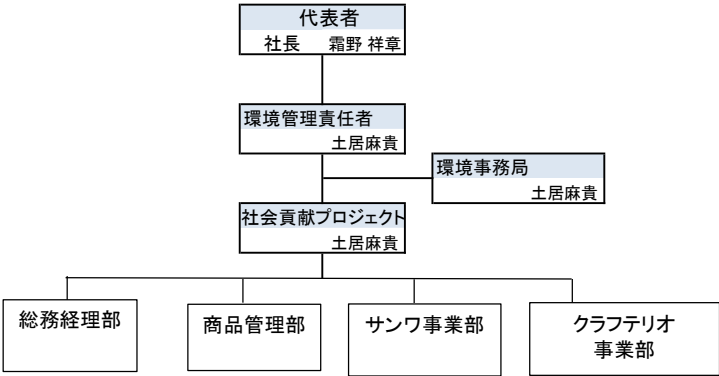
サンワグループは、図画工作および美術教材の商品開発から製造・卸・販売まで、一貫した生産・サービス体制を整えた総合メーカーです。
業界で唯一「木工工場」を保有し、自社工場ならではの厳しい品質管理により、「木のサンワ」という高い評価とご支持をいただいております。

グループ会社である秋田県にあるサンテックスで作っている「Kクレイ」という紙粘土の講習会を実施しています。
最近ではデジタル教材の普及が進み弊社でも開発し、積極的に先生向け講習会を実施しています。



□環境経営組織図及び役割・責任・権限表

更新日：2024年6月30日



	役割・責任・権限
代表者(社長)	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境経営方針の策定・見直し ・環境経営目標・環境経営計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直し、指示 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境経営目標・環境経営計画書を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
環境事務局	・環境管理責任者の補佐、社会貢献プロジェクトの事務局 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 ・環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成、公開(事務所に備え付けと地域事務局への送付)
社会貢献プロジェクト	・環境経営計画の審議 ・環境活動実績の確認・評価
部門長	・自部門における環境経営方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施 ・自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成 ・試行・訓練を実施、記録の作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	・環境方針の理解と環境への取組の重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

□主な環境負荷の実績

項 目	単位	2021年	2022年	2023年
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	0	48,573	38,755
廃棄物排出量				
一般廃棄物排出量	トン	0	2,400	2,238
産業廃棄物排出量	トン	0	11,200	0
水使用量	m ³	0	480	274

※二酸化炭素排出係数 0.311 kg-CO2/kWh 関西電力会社2021年度の調整後の係数

□環境経営目標及びその実績

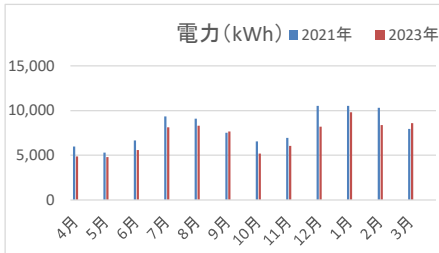
項 目	年 度	基準値 (基準年)	2023年		評 価	2024年	2025年
			(目標)	(実績)		(目標)	(目標)
電力による二酸化炭素削減	kg-CO2	29,672	29,375	26,578		29,078	28,781
	基準年度比	2021年	99%	90%	○	98%	97%
	原単位 kWh/千円	0.053	0.053	0.046	○	0.052	0.052
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO2	18,632	18,446	12,177		18,259	18,073
	基準年度比	2021年	99%	65%	○	98%	97%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO2	48,304	47,821	38,755		#REF!	#REF!
一般廃棄物の削減	kg	2,400	2,352	2,240		2,352	2,328
	基準年度比	2021年	98%	93%	○	98%	97%
産業廃棄物の削減	kg	11,200	10,864	0		10,528	10,192
	基準年度比	2021年	97%	0%	○	94%	91%
水道水の削減	m ³	480	475	274		470	466
	基準年度比	2021年	99%	57%	○	98%	97%
環境に配慮した事業活動	行動目標(次項による)						

□環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の環境経営計画

数値目標: ○達成 ×未達成

活動: ◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

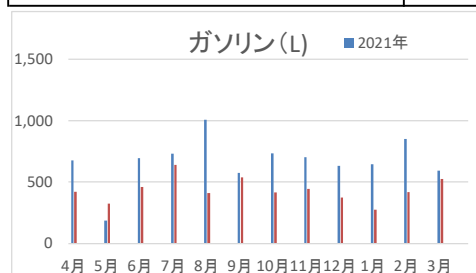
電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	長期休暇時の空調OFFの効果も確認できたので継続して実施する。
・空調温度の適正化(冷房27℃ 暖房22℃)	○	
・作業場所の集約	○	
・不要照明の消灯	○	



取組紹介欄

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2021年	5,973	5,274	6,662	9,342	9,090	7,518	6,560	6,945	10,531	10,531	10,321	7,934
2023年	4,840	4,797	5,574	8,112	8,305	7,671	5,181	6,047	8,192	9,788	8,374	8,578

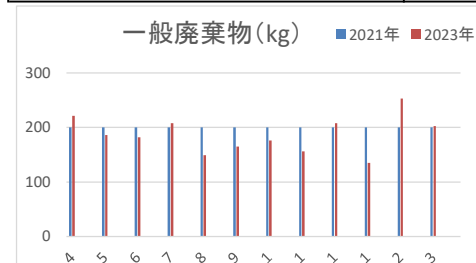
自動車燃料による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	訪問ルートの見直しなど削減に向けて取り組めた。目標に対してギリギリで達成している月もあるので、訪問ルートを踏まえた担当の見直しも含めて実施していく。
・アイドリングストップ	○	
・効率的なルートで配送	○	
・エリア別営業活動の見直し	○	



取組紹介欄

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2021年	676	188	696	732	1,008	574	735	702	632	645	851	594
2023年	421	326	461	639	410	537	417	445	375	274	419	524

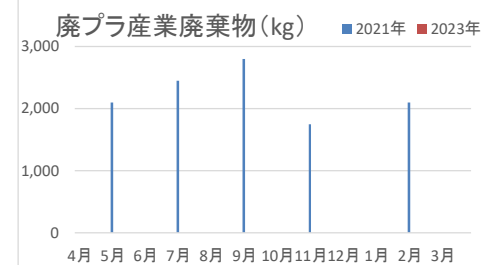
一般廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	今年度初めて年間で計測が実施できた。今後は23年のデータを参考にしながら削減を行っていく。年度末に廃棄が増加するので事前周知を行うように改善していく。
・分別の徹底	○	
・シュレッダー廃紙のリサイクル化	○	
・帳票見直しによる印刷物の削減	○	
・梱包材の再利用	○	



取組紹介欄

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2021年	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200
2023年	221	186	182	208	149	165	176	156	207	135	253	202

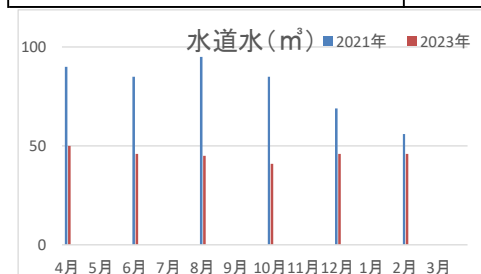
産業廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	中止商品が今まで産廃になってたが、商品をバラシ再部材として活用することで産廃の物量減に繋がっている。再部材化への取組も継続する。
・生産計画による廃棄量の削減	○	
・素材別廃棄場所の設置	○	
・廃棄商品の譲渡	○	



取組紹介欄

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2021年	0	2,100	0	2,450	0	2,800	0	1,750	0	0	2,100	0
2023年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

水道水の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	フックスかけの廃止により、雑巾を洗う機会が少なくなり水道水の削減にも繋がりました。来期も継続して削減に取り組めます。
・節水のポスター掲示	○	
・自動水栓取り付け	○	
・トイレに擬音装置取り付け	○	



取組紹介欄

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2021年	90	0	85	0	95	0	85	0	69	0	56	0
2023年	50	0	46	0	45	0	41	0	46	0	46	0

グリーン購入の推進	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
・事務用品グリーン購入	○	グリーン商品の購入は継続と、購入項目増加に向けて選定を行います。

取組紹介欄

環境に配慮した事業活動	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
・支援学校等への教材としての無償提供	○	会社周辺の清掃活動は定着し、文化になってきています。教材の無料提供は喜んで頂けると同時に産廃の削減にもなるので引き取り先の増加にも取り組んでいきます。

取組紹介欄

□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
廃棄物処理法	収集運搬業、中間処理業、産業廃棄物（廃プラ）
フロン排出抑制法	3か月に1度の簡易点検
グリーン購入法	環境物品への需要喚起
家電リサイクル法	特定家電品の適正な引き渡し及び費用の負担
小型家電リサイクル法	特定家電品の適正な引き渡し及び費用の負担

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

□外部からの環境上の苦情・要望等

2023年4月～2024年3月の間で外部からの苦情等はありませんでした。

□緊急事態対応の試行・訓練

緊急事態の想定： 火災の発生	
■実施日： 2023/10/14	■実施場所 本社事務所
■参加者： 31名参加	
■実施内容： ☐ 通報訓練 ☐ 消火訓練 ☒ 避難訓練	
■評価： ☐ 手順書の変更の必要性 ☐ あり ☒ なし	
年に1回実施してるが改めて実施する事で、消火器の位置や避難経路の確認ができた。 不測の事態が起きたときに、慌てず避難できるように訓練は継続していきます。	
■実施状況の様子	
避難訓練実施の感想文 ・普段レーザーカッターなど発火する可能性があるものを使用してるのですぐ対処できるように個人でも定期的にシュミレーションを行っていきます。 ・消火器の使い方を改めて確認する事ができて良かった。社内にある位置も確認する。 ・火災はいつ起きてもおかしくないので身の回りを散らかさない気配りや日々頭に入れておくなど日頃から気をつけたい。避難場所などを頭に入れて逃げ遅れないようにしたい。 ・エレベータに乗ったら一番近い階で降りる。知らなかったら1階に急いで降りるように行動してた。	

□代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日：2024年6月30日

..電力の削減については削減率の底打ち感が出てきている。今後はコントロールが出来るかが争点となります。産廃物の廃棄量削減については経営判断として廃棄を行う事で増える見込みがあるが、その中でも再利用できるものについては再資源化を行うなどの仕組化が運用できるようになったと感じる。効果の出た取り組みはこのまま継続し、達成出来なかった項目・課題についても引き続き対応を考え2023年度も環境に配慮した施策を実施していきます。

環境経営方針	☒ 変更なし	☐ 変更あり
環境経営目標・計画	☒ 変更なし	☐ 変更あり
実施体制他	☒ 変更なし	☐ 変更あり

□これまでの環境活動の紹介

社外清掃活動



出前授業



工作教室



ゴミの分別勉強会資料

エコアクション21勉強会資料

ゴミの分別方法の結果報告

2023.9.9 社会貢献プロジェクト

エコアクション21勉強会

2023/08/26

□編集後記

前任から引き継ぎ始めての作成でしたが、昨年の取組を参考に実施できたと思います。削減できた内容もあり日頃の取組が数値として成果が出てるのは嬉しかったです。今後も改善しながら全社で取り組みを行っていきます。